

平成30年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	301
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等			文化財保護法・長野県文化財保護条例		
			飯田市文化財保護条例・同施行規則・飯田市文化財保護事業補助金交付要綱		
			文化財関連施設の設置条例及び規則		
事業目的	対象	指定文化財、文化財関連施設、地域資産（地域にある自然・文化・歴史）、遠山の霜月祭（上村・南信濃）			
	意図	指定文化財及び文化財関連施設の適切な保存・維持管理、地域資産の価値の顕在化及び文化財指定、遠山の霜月祭の技術の継承・向上と後継者の育成への補助を行います。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		<ul style="list-style-type: none"> 「中央構造線程野露頭」、「中郷流宮岩」を市天然記念物に、菱田春草筆「鎌倉時代闘牛の図」を市有形文化財に指定しました。また、市史跡「座光寺の石川除」について、上位指定の取組みを進めた結果、長野県史跡に指定されました。 市天然記念物「遠山川の埋没林と埋没樹」について、上位指定（県天然記念物）の取組みを進めた結果、長野県教育委員会から県文化財保護審議会に諮問されました。 所有者等による文化財の環境整備（立石の雄スギ）や修理事業（旧瀧澤医院）及び後継者育成事業（遠山の霜月祭）に対し文化財保護事業補助金を交付し活動支援を行いました。 文化財関連施設の維持管理を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化財管理運営事業 20,237 文化財資産化事業 178 文化財保護事業補助金 342 霜月祭保存会補助金 560 					
		その他の経費					0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	旧小笠原家書院・小笠原資料館有料入館者数	人	1,510	1,430	1,578			
	飯田市考古資料館入館者数	人	685	650	457			
	文化財施設、指定文化財等の情報発信	回	74	67	82			
	文化財審議委員会の開催	回	3	3	3			
	指定文化財の保存継承活動に対する補助	千円	560	560	902			
	文化財指定（上位指定含む）の数（新規）	件			4			
	文化財の点検数（新規）	件			24			
30年度 決算 (千円)	予算額	23,534	特定財源内訳及び補正事項					
	決算額	21,317	(そ) 文化財保護寄附金 2,000千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 諸収入 188千円				
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	2,188					
一般財源	19,129							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	10	1	22,632	20,415	文化財管理事業費
2	1	10	5	3	10	3	902	902	文化財保護事業補助金
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 飯田市考古資料館については、公共施設マネージメントの取組みのなかで地域との協議を進め、平成31年4月1日より観覧停止としています。今後は考古資料館に展示・保管している考古資料の活用が課題となります。 文化財指定については、所有者等からの指定申請が増加しており、候補物件の早急な調査や評価が必要となっています。 文化財の修理や環境整備の相談が増えています。保存継承に向けた補助事業等の取組みを更に進める必要があります。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 飯田市考古資料館の収蔵資料については、他施設での公開活用を検討します。 文化財指定候補の調査は高い専門性が必要なため、美術博物館や文化財審議委員と連携して取組みます。 指定文化財の現状と課題を把握し、所有者等の理解と協力を得て保存継承に繋がる取組みを進めます。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 飯田市考古資料館の収蔵資料については、美術博物館（飯田市上郷考古博物館）と協議を進め活用の方針を検討します。 また、北田遺跡公園については、行革本部会議の検討を踏まえ、地域との協議を進めます。 文化財指定については、美術博物館と連携し遠山谷の資産を中心に、申請案件を含め調査研究・検討を進めます。 							